



# 「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



## 「努力は足し算、協力は掛け算」最後は「Believe（信じる）」

今、バスケットボールのワールドカップが世界3か国で同時開催されていて、日本の沖縄県でも行われています。先週まで日本を応援して盛り上がっていた人もいたと思いますが、1次ラウンドでフィンランドに歴史的な勝利をした日本はグループEを3位で終え、順位決定戦に進みました。そこで日本は2連勝をし、アジアの出場国で1位となり、48年ぶりに自力でのオリンピック出場を決めました。「自力で」といったのは、前回2年前の東京オリンピック大会には、開催国として出場していたからです。しかし、日本はその時は1勝もできずに予選リーグで敗退しています。また、オリンピックだけでなく、これまでの世界大会でヨーロッパの国にはなかなか勝てませんでした。

その日本が、今大会でここまで躍進できたのはなぜか。一人一人の技術が向上した。世界よりも平均身長が低い分、3ポイントシュートに磨きをかけた。様々な要因はあると思いますが、一番はホーバス・ヘッドコーチの言葉にあると思います。それは、「Believe（信じる）」ことです。どれだけ厳しい練習をしてきたとしても、どれだけ高い技術が身に付いたとしても、その力を信じられない、あるいは勝利を信じられなければ、もっている力を発揮することはできないからです。もちろんその日の調子の良し悪しはあるかもしれませんが、AKATSUKI JAPANは日本の勝利を最後まで信じ続けたのだと思います。だから個々で見れば調子の乗らない試合があっても、その日その日に活躍する選手が出てきて、最終的に目標であったアジア1位、パリオリンピックの出場権を獲得できたのだと思います。

今月末には、七小のオリンピックともいえる「七小体育の日」があります。これに向けて各学年で練習が始まりました。2年生以上の人たちには去年も話しましたが、「努力は足し算」です。最初は上手にできなかったことも、毎日、少しずつでも努力したことは、 $1+1=2$ 、 $1+1+1=3$ ・・・のように、少しずつ積みあがっていき、最後はゴールに辿り着きます。

そして「協力は掛け算」です。努力している人同士が協力すると相乗効果が生まれて、乗法・掛け算となります。掛け算になると、 $2\times 2=4$ 、 $3\times 3=9$ のように、どんどん大きな力となり、最後は自分でも想像のつかない力を発揮することができます。

「努力は足し算、協力は掛け算」そして、最後は「Believe」、自分のこと、協力してきた友達のことを信じることで、もっている力を最大限に発揮できる七小体育の日にしていきましょう。

インフルエンザやコロナ感染症が流行っています。手洗い・うがい、必要に応じてマスクを着けるなどして予防していきましょう。また、早め早めに水を飲むようにして、熱中症にも気を付けていきましょう。